



広島大学

所在地(問合せ窓口)
東広島市鏡山1-3-2
学術・社会連携部企画グループ
TEL:082-424-4458

大学におけるトピックスや話題等

●アリゾナ州立大学(ASU)の広大グローバル校を設置します。

アリゾナ州立大学/サンダーバードグローバル経営大学院-広島大学グローバル校が広島大学東広島キャンパス内に設置されます(学生受入は2021年8月予定)。グローバル・マネジメントプログラムを開設し、授業は前半2年間を広島大学、後半2年間をアリゾナ州立大学本校で学ぶ「2+2モデル」、4年間を広島大学で学ぶ「4+0モデル」を検討中です。授業はすべて英語で行われます。



●広島ががら山実証実験プロジェクト、始動。

防災・減災研究センターは、大学構内にあるががら山をフィールドとして、土石流のメカニズム解明に向けた研究の基礎データを集める大型実証実験プロジェクトに取り組んでいます。

得られたデータを蓄積・観測し、土石流などの早期予測技術の研究開発につなげていきます。これらの実験結果をもとに、災害に強いまちづくりを進めていきます。



▲ががら山を確認するプロジェクトメンバー

●「ひろティー」誕生

広島大学のシンボルである「フェニックス」をモチーフに、「フェニックスマーク」と、マスコットキャラクター「ひろティー」が誕生しました。

広島大学の魅力や情報の発信に、これから活躍していきます。



フェニックスマーク (商標登録出願中)



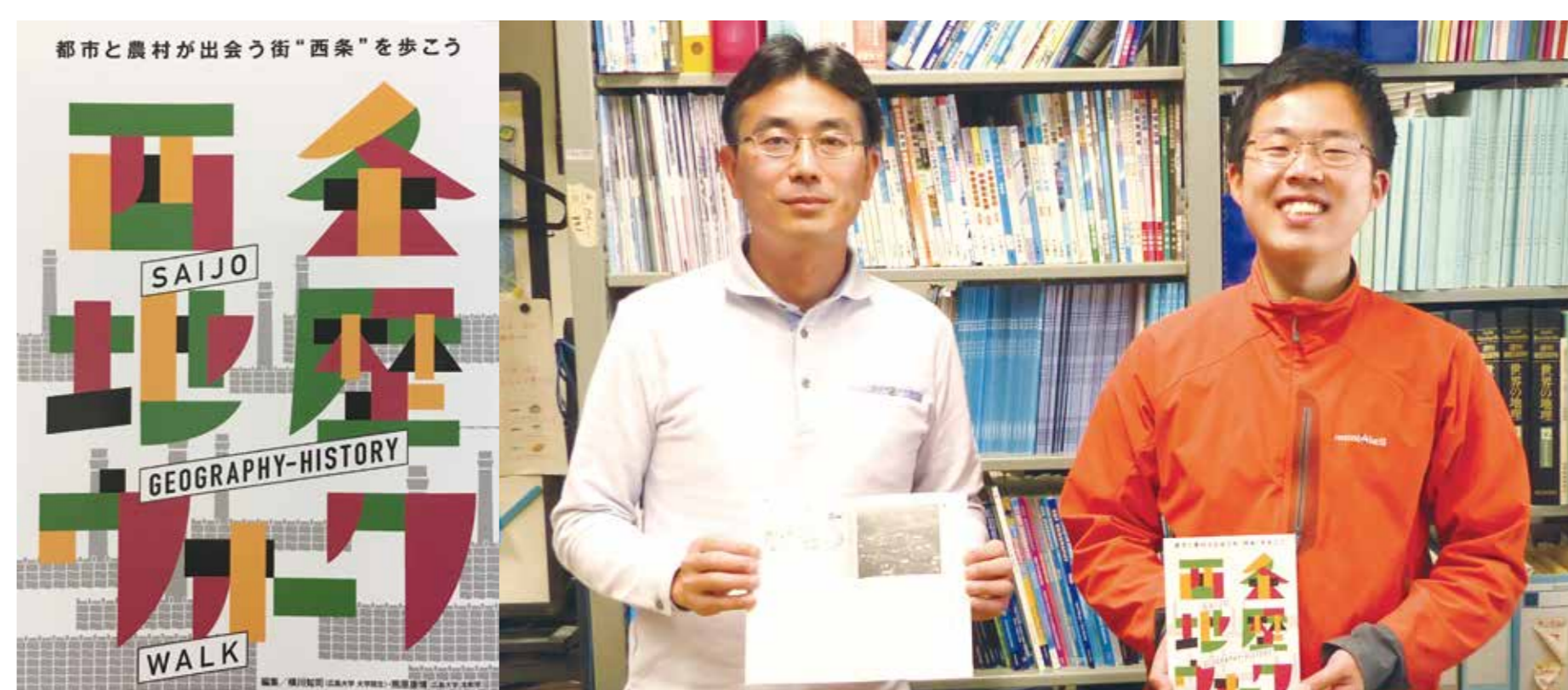
ひろティー

地域との関わり

●「西条地歴ウォーク」出版

熊原康博准教授と教育学研究科の大学院生12人が、東広島市西条周辺の歴史や地理を、独自のフィールド調査に基づいてまとめたガイドブックを出版しました。

地域の歴史を知ることで、いつもの風景も少し違って見えるかもしれません。これをもってアカデミックな町歩きに出かけてみませんか。



▲熊原准教授(左)と院生の横川さん

●地域の元気応援プロジェクト

地域社会や地域経済の維持や活性化などの様々な課題について、広島大学の学術的な蓄積や教員・学生等の力を活用し、課題解決や地域の活性化を目的としたプロジェクトです。

教員・学生と地域団体が協力して、調査・研究活動や実践活動などに取り組み、地域を元気にしています。



▲マンガ図書館の本棚製作中(志和町)

●ひろしまアントレプレナーシッププログラム

フィールドワークやディスカッションなどを行いながら、地域や企業の課題に対する解決策を、学生・留学生・社会人の混成チームで提案する短期集中プログラムを実施しています。



▲アイデアをレゴで表現